

令和5年度 第3回

東松山市きらめき市民大学理事会次第

日 時 令和5年11月17日（金）午後1:30～  
場 所 きらめき市民大学 研修室3

1 開 会

2 挨拶

3 議 題

(1) 3学期カリキュラムについて

(2) 令和6年度施設利用承認について

(3) 令和6年度学生募集要項について

4 その他

5 閉 会

## 令和5年度カリキュラム 1学年 3学期 (水)

学生数		86	28	29	29
		教養科目	くらしと健康学部	国際・文化学部	歴史・郷土学部
1/10		2年生での課題研究について(1)			
1/17	講座名	メタボリックシンドロームと口の健康	～今を生きる～	クラシック音楽の魅力(2)	伝統文化-郷土の祭り-
講師	肩書	健康推進課職員	きらめき出前講座講師	元県立芸術総合高等学校長	元県生涯学習文化財課主幹
	氏名	市職員	睦名 万年	八木原 宗夫	岡本 一雄
	会場	講堂	研修室3	講堂	研修室1
1/24	講座名	ジャズを身近に	2年生での課題研究について(2)		
講師	肩書	ジャズ奏者			
	氏名	大山裕美、他1名			
	会場	講堂			
1/31	講座名	地域医療を共に考える	高齢者のためのフレイル予防～いきいきとした暮らしを続けるために～	書の見方・楽しみ方	ナポレオン3世から銀メダルを授与された清水卯三郎
講師	肩書	市元看護部長	総合福祉エリア職員	十文字学園女子大非常勤講師	作家・元県職員
	氏名	原 陽子	職員	高橋 英明	今井 博昭
	会場	講堂	研修室3	研修室2	講堂
2/7	講座名	ユダヤとパレスチナの歴史	初歩からのオンライン講座	インドの文化	上岡観音の絵馬市について
講師	肩書	株式会社時事通信社 元カイロ支局長	南中学校教頭	元大東文化大学職員	上岡観音絵馬市保存会会長
	氏名	杉山 文彦	岡部 成志	ワグ シュレヤ ヴィジャイ	根岸 成直
	会場	講堂	講堂	研修室2	研修室1
2/14	講座名	健康寿命を延ばす ～きらめき市民を目指して～	免疫力アップのツボ	茶道について	初歩からのオンライン講座
講師	肩書	大東文化大学教授	鍼灸師	大日本茶道学会埼玉支部理事長	南中学校教頭
	氏名	田中 博史	佐嶋 美千代	白根 仙美	岡部 成志
	会場	講堂	講堂	和室	研修室3
2/21	講座名	ピーターラビットのおはなし～ピ アトリクス・ポターの世界～	異常気象と私たちの暮らし	初歩からのオンライン講座	鎌倉街道と畠山重忠
講師	肩書	大東文化大学教授	気象予報士・元NHKお天気キャ スター	南中学校教頭	大東文化大学教授
	氏名	河野 芳英	飯島 希	岡部 成志	落合 義明
	会場	講堂	研修室3	講堂	研修室1
2/28	講座名	先人の知恵に見る 人としての在り方	消費者教育について	この気持ち英語とジェスチャー で伝えられますか	発掘調査から読み解く歴史
講師	肩書	妙昌寺住職	(公財)消費者教育支援セン ター客員研究員	プラネットメディア研究所長	市埋蔵文化財センター主任
	氏名	村井 惇匡	横山 和子	峯 慎一	矢口 翔馬
	会場	講堂	研修室3	研修室2	研修室1
3/6	全体 国際2班	学部別ホームルーム			
春 休 み					

※講義の日程等は、講師、天候などのやむを得ない事情で、予定を変更することがあります。

## 令和5年度カリキュラム表 2学年 3学期 (木)

学生数		62	22	14	26
教養科目		くらしと健康学部		国際・文化学部	歴史・郷土学部
1/11		課題研究発表準備(2)			
	会場	講堂、研修室4、研修室3、研修室2、研修室1、談話室			
1/18	講座名	南極地域の観測に参加して	食と農	習字を見直す	埼玉の歴史(1)
講師	肩書	元南極地域観測隊員	榊風の丘ファーム代表取締役	元大東文化大学講師	埼玉県文化財保護協会副会長
	氏名	櫻庭 俊明	田下 隆一	政池 芳博	菅谷 浩之
	会場	講堂	研修室3	研修室2	研修室1
1/25	講座名	身体・機能・運動	心理タイプを取り入れたお片付け術～捨てるから始めない～	アジアから見る日本文化のルーツ	埼玉の歴史(2)
講師	肩書	埼玉県立大学准教授	整理収納アドバイザー	大東文化大学特任教授	埼玉県文化財保護協会副会長
	氏名	八十島 崇	村田 美智子	齋藤 百合子	菅谷 浩之
	会場	講堂	研修室3	研修室2	研修室1
2/1	講座名	卒業記念講演	生活習慣病と食事	激動する朝鮮半島と日本の防衛	都幾川の治水と利水の歴史
講師	肩書	市長	市民病院栄養課職員	元自衛官	きらめき市民大学卒業生
	氏名	森田 光一	市職員	廣瀬 精一	千代田 恒之
	会場	講堂	研修室3	研修室2	研修室1
2/8	講座名	SDGsについて	課題研究発表準備(3)		
講師	肩書	城西大学客員教授			
	氏名	勝浦 信幸			
	会場	講堂	講堂、研修室4、研修室3、研修室2、研修室1、談話室		
2/10		課題研究発表会リハーサル 松山市民活動センター			
2/11		課題研究発表会(9:30～開式 9:45開始) 松山市民活動センター			
2/15	講座名	令和という時代を考える	コーヒーと健康、最前線	和服の美	三角縁神獣鏡と野本將軍塚古墳
講師	肩書	ノンフィクション作家	大東文化大学教授	武蔵丘短期大学非常勤講師	市埋蔵文化財センター所長
	氏名	保阪 正康	福島 洋一	蔦 洋子	佐藤 幸恵
	会場	講堂	研修室3	研修室2	研修室1
2/22	講座名	箭弓稲荷神社の素木彫刻について/盆石	福祉×防災 避難行動要支援者 避難支援制度を中心に	クラシック音楽の魅力(3)	アジア太平洋戦争後期の比企地域
講師	肩書	東松山観光ガイド/盆石華頂遠山流家元	社会福祉課職員	元県立芸術総合高等学校長	跡見学園女子大非常勤講師
	氏名	堀田 寛/山本 清含	市職員	八木原 宗夫	一條 三子
	会場	講堂	研修室3	講堂	研修室1
2/29	講座名	がんと言われた時からの緩和ケア	クロスロードゲームで学ぶ、私がやるべき災害対応	温泉の歴史と文化 埼玉県を中心に	義仲を歩く
講師	肩書	市民病院看護部職員	城西大学教授	武蔵大学講師	元小学校長
	氏名	市職員	飯塚 智規	西村 敏也	内田 章
	会場	講堂	研修室3	研修室2	研修室1
3月		学生自治会解散総会			
3月		卒業式			

※講義の日程等は、講師、天候などのやむを得ない事情で、予定を変更することがあります。

## 令和6年度施設利用承認団体（案）

1. 団体名 ガールスカウト埼玉県第2団  
代表者 磯村美穂  
会員数 31名  
概要 健全かつ幸福で社会に貢献する女性の育成を目的に、人との交わりや自然との調和、共生を考え行動することにより、主体的に生きる力を身につけ、豊かな情操を養うことを目的に、少女たちが自ら活動計画をたて実行する。  
利用日 日曜日（月1～2回）※不定期  
利用内容 炊さん場、前庭、印刷機の利用（野外活動の練習、資料印刷等）
2. 団体名 ひがしまつやまネイチャーくらぶ  
東松山自然倶楽部  
代表者 金子 恒雄  
会員数 9名  
概要 ウォーキングセンター主催「ネイチャーウォーク（自然観察会）」を毎月開催、文化まちづくり公社主催の自然学習活動事業の協力、県や市からの依頼による動植物実態調査、会報「フィールドノート」の隔月発行、NPO 法人自然観察指導員埼玉傘下の地域活動の会として自然観察指導員会報の発行等。  
利用日 隔月1～2回  
利用内容 印刷機の利用（会報印刷等）
3. 団体名 シニア21（パソコンクラブ）  
代表者 高橋英司  
会員数 10名  
概要 シニア21会員のパソコン勉強会、市民のパソコン相談室の開催  
利用日 隔週金・土曜日  
利用内容 講堂及び研修室の利用
4. 団体名 比企一族歴史研究会  
代表者 西村 裕  
会員数 24名  
概要 9期郷土学部卒業生を中心に、きらめき市民大学で学んだ比企一族の研究を継続。毎月の研究会や現地研修（年3～4回）、観光ガイドなど比企一族の伝承を研究し、周知する活動を実施。  
利用日 毎月第2火曜日  
利用内容 講堂及び研修室の利用

## 令和6年度きらめき市民大学学生募集要項（案）

1. 応募資格
  - ・市民（年齢不問、ただし義務教育在学者は除く）
  - ・同一学部への再入学は不可とする。
2. 募集人員・学習内容
  - ・くらしと健康学部 30名  
互いに支えあい、健康で楽しく生活するための方策について学ぶ。
  - ・国際・文化学部 30名  
文化や芸術を学び、国際理解を深める。
  - ・歴史・郷土学部 30名  
郷土の歴史や民俗・文化から、地域の生活や産業とのかかわりを学ぶ。
3. 在学期間 2年
4. 授業日 毎週木曜日 年間40日程度
5. 授業時間 午前10時から午後3時まで
6. 負担金 年間1万円（前期5,000円、後期5,000円）
7. 募集期間 令和6年1月4日（木）から2月29日（木）まで
8. 募集方法 各市民活動センター、各図書館等にポスターとパンフレットを配架のほか、広報紙、ホームページ、インフォメール、X（旧 Twitter）、Facebook、自治会全戸回覧（2月）による周知とオンライン相談
9. 申込窓口 きらめき市民大学事務局、生涯学習課、各市民活動センター、各図書館
10. 申込方法 直接又は郵送、電話、電子メールやファックス
11. 入学決定 募集締め切り後、入学決定通知を送付する。ただし、定員を超えた場合は、公開抽選を行い、3月下旬までに応募者全員に通知する。  
※公開抽選は3月8日（金）にきらめき市民大学講堂で実施予定。